

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	青森県立木造高等学校	階数	地上3F
建設地	青森県つがる市	構造	RC造
用途地域	第2種中高層住居専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	1,507 人
地域区分	3地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2032年1月 予定	評価の実施日	2025年11月11日
敷地面積	71,543.06 m ²	作成者	熊澤 千果生
建築面積	2,671.18 m ²	確認日	2025年11月14日
延床面積	7,397.41 m ²	確認者	宮下 宗一郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0 ★★★★★</p>	<p>★☆☆☆☆</p>	

2-4 中項目の評価(レーダーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.6</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.7</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.0</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.7</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合 利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 ライフサイクルCO2排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。</p>		<p>その他 特になし。</p>
<p>Q1 室内環境 開口部遮音性能T-2以上。 2.0% ≤ [昼光率] < 2.5% カーテンと庇を組み合わせることでグレアを制御します。</p>	<p>Q2 サービス性能 階高: 3.9m以上。 0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) 特になし。</p>
<p>LR1 エネルギー BPI=0.59。 BEI=0.38。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル 高炉セメントB種を使用している。 LGSを使用している。 ODP=0, GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。</p>	<p>LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO2排出率が76%。 校庭を砂塵が発生しない舗装または芝生としている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される